

# 四国厚生支局

ひとくらし、みらいのために



厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare

## 職員の一年

地域包括ケア推進課

### 西山 萌花

私は、地域支援事業交付金・地域医療介護総合確保基金といった補助金の執行業務や疑義照会対応、国の地方支分部局職員を対象とした認知症サポーター養成講座や管内県・市町村担当者等を対象としたセミナーの企画・運営を担当しています。ルーティンワーク以外にも多く、学びの多い毎日を送っております。



### 4月～6月

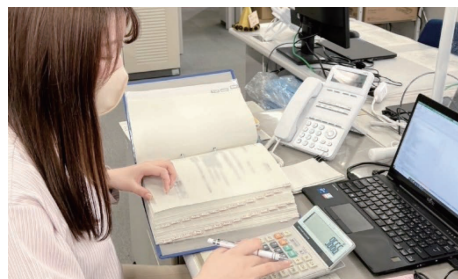
年間を通してですが、管内県・市町村からの疑義照会対応を行います。電話やメールにて詳細に聞き取りを行い、的確で迅速な回答をできるように日々勉強しております。特に年度当初は新たな担当者とやり取りすることもあるため、より丁寧な対応を心がけます。



疑義照会対応

### 7月～9月

補助金の執行業務を行います。管内市町村から提出された申請書の記載が適切か、補助金が適正に使われているかどうかを審査しながら、市町村の状況把握も行います。審査は課内で分担し、お互いに助言を行いながら進めていきます。



審査

### 10月～12月

認知症サポーター養成講座やセミナーの開催に向けて、会場の確保や関係者との調整、各種決裁業務を行います。若手職員に主担当を任せていただき、講座やセミナーをやり遂げたあとは成長を実感することができます。



認知症サポーター養成講座

### 1月～3月

年間を通して支援してきた老人保健健康増進等事業や地域づくり加速化事業等の各事業の集大成であるフォーラム等に参加します。老人保健健康増進等事業ではシンクタンク等によって報告書が作成され、今後の厚生行政に役立てられます。



老人保健健康増進等事業フォーラム



# 先輩職員と後輩職員の日 （指導監査課）

**先輩** 医療指導監視監査官 多田羅 敦史

指導監査課では主に香川県内の保険医療機関等及び保険医等（歯科）の指導監査に関する業務を担当しています。また、徳島事務所での業務を併任しており、徳島県内の保険医療機関等及び保険医等（歯科）、指定訪問看護事業者等、柔道整復師、はり師、きゅう師及びあん摩・マッサージ・指圧師の指導監査に関する業務も併せて担当しています。

徳島事務所における仕事は、指導監査課（香川県）から電話・メールやTeams、共有フォルダを利用し、徳島事務所の同僚と意思疎通を図りつつ進めています。なるべく徳島へ赴く時間的ロスを避けつつも、時には徳島へ出張し現地で業務を行います。

指導監査課の仕事と徳島事務所での仕事のバランスを取りつつ、同時並行で進める難しさもあり、両業務のスケジュールに漏れが無いよう常に緊張感をもって仕事を進めています。

**後輩** 指導監査係長 福宮 将太

私は主に香川県内の保険医療機関等及び保険医等（医科）の指導監査に関する業務を担当しています。具体的には、保険診療の質的向上と適正化を目的として、保険医療機関への個別指導等を実施しています。

また、保険医療機関から診療報酬の算定項目に関する疑義照会への対応といった業務も行っております。算定要件は細かく決められており、その解釈は難しい判断を求められることもあります。自分で調べたり、周囲のサポートも得ながら日々の業務をこなしています。



**先輩**



メール確認

係長からの決裁を確認。告示通知に照らし誤りがないかチェック。

出勤



徳島事務所の同僚と業務の調整。方針が決まれば後は進めるだけ。

昼休憩



打ち合わせ、外勤

係長と指導の準備。荷物を台車へまとめ会場へ行きます。

指導の実施

指導終了。

今日は診療報酬改正に係る説明会もあります。市内の少し離れた場所が会場となっているので公用車で行きます。

退庁

無事講演が終わり、帰宅します。今日は長い1日でした。明日も頑張ろう。

帰局

8:00

8:30

9:00

11:00

12:00

13:00

13:30

14:30

15:00

16:30

17:15

出勤、出張準備

参考書類や通知を確認しながら、疑義照会の回答案を作成していきます。自分の中で納得のいく回答案ができたなら、課内でチェックしてもらいます。自分が気付かなかった点をご指摘いただくこともあり、そこも医療指導部門の業務の面白い点だと思います。



課内でクリアが取れた回答案については、医療機関に回答します。



昼食

係長と指導の準備。今日の会場はアイホール。

指導の実施

指導終了。

今日は先輩に同行し、公用車で説明会場へ。会場では簡単な打合せをします。



帰局

退庁

帰宅します。家に帰ったら何を作ろうか。

## 若手職員アンケート

現在四国厚生支局に勤務している令和2～5年度に採用された職員に答えてもらいました。また、うち5名に採用活動時のことを話してもらいました。



### 四国厚生支局で働きたいと思った理由や決め手はなんですか？

- 医療や福祉など人の健康や生活に関わり、役に立つ仕事をする事で社会貢献したいと考えたからです。また、これからの時代において医療や福祉は重要なものになっていくと思ったからです。
- 大学時代に福祉の講座を受けたことがきっかけで、社会福祉に関心を持ちました。少子高齢化が進んでいる四国地方で、さらにニーズが高まる医療や福祉等の分野に携わることができる点で魅力を感じました。
- 福祉に関わるお仕事をしたいと思い、志望いたしました。医療が当局で一番大きなウェイトを占めますが、その他にも年金や介護保険等、多様な分野で専門性を涵養できるところが決め手でした。
- 祖父が認知症を患ったことをきっかけに、医療・福祉に幅広く携わりたいと思ったからです。入局の決め手は、説明会での休憩時間の雰囲気よかったことです。先輩方も「風通しがいい」とおっしゃっていましたが、年齢・役職関係なく分け隔てなくお話されていて、雰囲気よさを実感できました。
- 業務説明会・採用説明会の雰囲気がよかったから。(複数意見)

### 入局前と入局後のギャップはありましたか？

- 入局前と入局後のギャップは、課の業務が思っていたよりもルーティンワークが少ないと感じた点です。そのため、1年を通して刺激的な日々を送ることができます。また、休暇も積極的にとらせてもらえます。
- 部署にもよりますが、出張に行く機会が多いことには、入局前と入局後のギャップがありました。入局前は、出張に行く機会がそれほど多くないと思っていました。
- トップダウンで仕事をしていくのかなと思いきや、年次が低いときから自分の担当を持たせていただきました。実際、私は、入局して1～2年の間は補助金やセミナー等の主担当として業務を行っていました。
- 大きなギャップはありませんでした。入局前に思っていたとおり、職場の雰囲気は穏やかで相談しやすく、またワークライフバランスも充実しているもので、働きやすい環境にあると感じています。
- 入局前は、お堅い職場で、真面目な人ばかりなのかなと思っていましたが、入局後は、いい意味で真面目過ぎない雰囲気だなというギャップを感じました。

### 職場の雰囲気はどうか？

- 職場は、非常に和やかな雰囲気です。質問や相談をした際は優しく一つ一つ丁寧に指導して下さるので、安心して働くことができます。また、職員同士の仲も良く、風通しの良い職場であると感じております。

- 1年目の頃から自分の考えを発言できる場があり、課員全員で業務に取り組むフラットな雰囲気づくりがなされていると思います。
- 優しい人が多く、全体的に和やかな雰囲気だと思います。上司はよく声をかけてくれるので、気にかけてもらっているなと感じます。年の近い若手も多いので、プライベートな話題で盛り上がり、遊びに行くこともあります。
- 明るい雰囲気の職場です。困ったことや調べても分からないことがあったときには上司や先輩方に相談しやすい環境なので、安心して日々業務に従事することができます。
- 気さくで親切な方が多く、とても和気あいあいとした職場だと思います。仕事で行き詰った時も、先輩方が声をかけてくださったり、質問もしやすいので、とても働きやすい環境が整っていると感じます。

### これまでの経験の中で、やりがいを感じたことはなんですか？

- 出張、会議の計画から終了まで一人でやらないといけないが大変でしたが、他3事務所の課長と連携を取りながら進めていくことでやりがいを感じました。
- 自分が担当している健康保険組合や企業年金の認可、指導監督等の業務を行う中で、健康保険組合や企業年金の円滑な運営の力に少しでもなれた時、そして実際に感謝の言葉をもらった時にはやりがいを感じます。
- 公的年金は厚生労働大臣が管理し監督の下で、日本年金機構が業務の運営を行っており、年金管理課では、日本年金機構の業務に必要な認可を厚生労働大臣に代わり、実行しているので責任感があり、やりがいにつながっています。
- 病院や関係団体のところへ直接訪問したことです。デスクワークだけでは知ることのできない、現場の声や現状を知ることができ、とても勉強になりました。

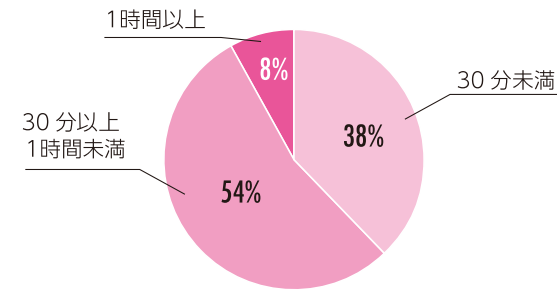


- 現在担当している経理の仕事においては他の課の業務が予算上問題なく円滑に進行しているとやりがいを感じます。どんな業務を行うにも予算は必要ですので、予算を過不足なく適正に執行し管理することで四国厚生支局が提供する行政サービスの土台を作れていると実感しています。
- 令和4年度は「民生委員」の一斉改選があり、四国管内で約1万人の委嘱等に係る業務に携わることができたことです。

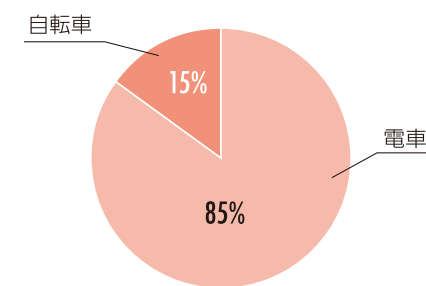
### 就職活動中みなさんにメッセージをお願いします。

- 自分に合う職場を見つけてください。就職活動が始まる前に、自分に何が合っているのか、どのような環境で仕事をしたいのかを、明確にすると軸が定まりやすいと思います。そのためにも学生時代に様々なことを経験し、チャレンジしてみてください。応援しています。
- 現時点での興味に限らず、幅広く情報収集をして時間が合うようであれば業務説明会にぜひ足を運んでみてください。実際に参加して感じた雰囲気や感覚は意外と大事です。直感的に心地よく感じたらその職場はあなたに合っている可能性が高いと思います。
- どんな仕事をやりたいかという気持ちも大切ですが、対人間との仕事なので、いろんなところを回って自分に合う雰囲気のところと出会えたらと思います。
- 私が就職活動で一番大事だと思ったのは「行動力」と「チャレンジ精神」です。色んな説明会に行ったり、今までやったことなかったことに挑戦したりと、何かのアクションを起こすことで新たな発見があり、選択肢も広がると思います。陰ながら応援しています！
- 就職活動中は、思わぬところで縁があったりします。「うまくやらないきゃ」と自分を追い込みすぎず、ありのままの自分を見てもらいたいという気持ちで臨むといいと思います。

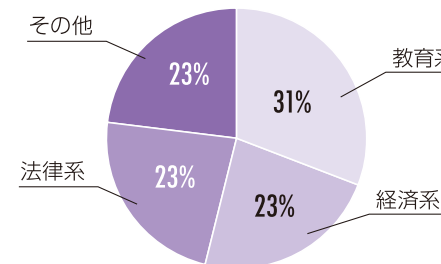
### 通勤時間は？



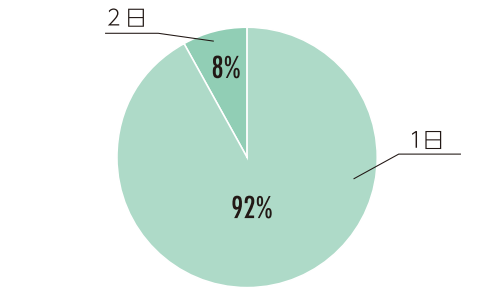
### 通勤手段は？



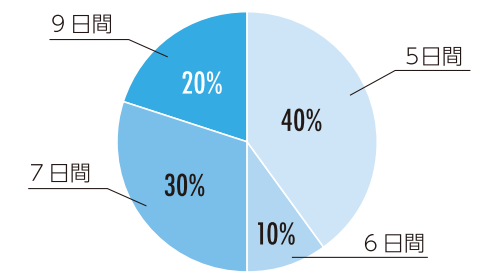
### 出身学部は？



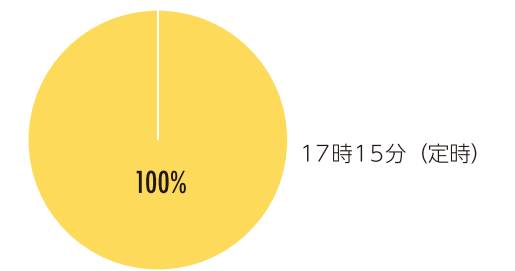
### 月平均で何日休みをとっていますか？



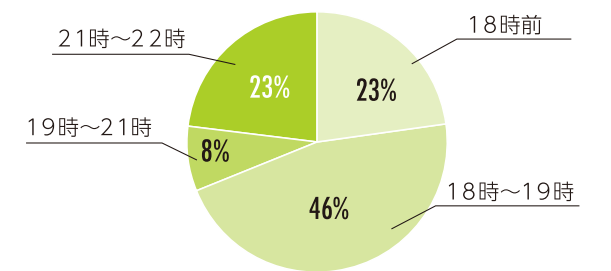
### (2年生以上の職員に質問) 夏休みは連続何日とりましたか？



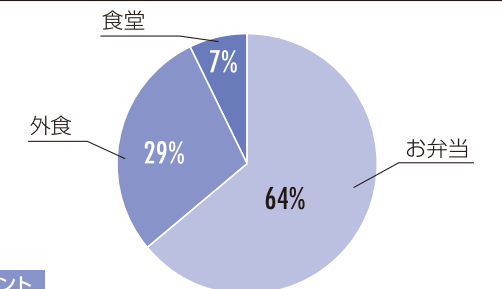
### 平均退庁時間は？(余裕のある時期)



### 平均退庁時間は？(忙しい時期)



### ランチはどうしていますか？



#### コメント

- ・ 休憩スペースで一人で弁当
- ・ 金曜日だけ同期と一緒にランチ
- ・ 執務室でお弁当
- ・ 同期と一緒に弁当食べたり、先輩とカフェに行ったり